

文学部

1. 教育研究上の目的

文学部の行う教育の目標は、人文科学諸分野の研究内容を理解し、研究方法を取得した学生自らが、人文科学研究の創造を行うところにある。文学部各学科で文化創造の経験をさせることによって、社会の一員として、社会全体の文化を考え、文化を支え、文化を創造する担い手を育てることを目的とする。

2. 卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

文学部では、各学科の履修規定に即して必要な単位を修得し、必要な修業年限を満たした上で、最終学年に卒業論文（学科によって卒業研究・卒業翻訳・卒業演習でも可能）に合格するとともに、各分野に関する専門的教養を身につけ、基本的な研究手法を会得していると判断した場合に、学士の学位を授与します。なお、この方針に基づく各学科において修得すべき能力は、各学科で別に定めます。

3. 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

文学部では、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に掲げる能力を身につけるための教育課程として、主に1年次に専門への導入としての基礎演習や概論を配置し、2～3年次の専門演習と特殊講義を経て、4年次には卒業論文の執筆や卒業研究・卒業翻訳・卒業演習に取り組むというように、段階的に学問体系が身につくようカリキュラムを編成し、講義・演習を適切に組み合わせた授業を行います。また、各学科の専門科目だけでなく、文学部や大学全体の共通科目をフレキシブルに履修できるカリキュラムを編成します。なお、この方針に基づく各学科における教育内容、教育方法、教育評価については、各学科で別に定めます。

4. 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

文学部では、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、学科ごとに掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

以 上

入学者選抜ごとの評価項目

文学部

入学者選抜ごとに、以下のとおり評価項目を取扱います。

※入学者に期待する能力を、◎＝非常に重要、○＝重要、で表示

入学者選抜	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	備考
一般選抜(コア試験)	筆記試験	◎	◎		
一般選抜(プラス試験) ※心理、教育学科のみ実施	筆記試験	◎	◎		
一般選抜(大学入学共通テスト利用入学者選抜)	大学入学共通テスト	◎	◎		
学校推薦型選抜(指定校)	調査書	◎		◎	高等学校での学習成果・出席状況等を見ます。
	推薦書	○		○	
	志望理由(志願票裏面)	○	○	◎	本学入学後の学習目標、志望学科への適性等を見ます。
	英語資格・検定試験 ※英語英米文化学科のみ	◎			
	口頭試問 ※英語英米文化学科以外で実施	○	◎	◎	
学校推薦型選抜(公募制)	調査書	◎		◎	高等学校での学習成果・出席状況等を見ます。
	推薦書	○		○	
	志願理由書	○	○	◎	本学入学後の学習目標、志望学科への適性等を見ます。
	小論文	○	◎		
	口頭試問	○	◎	◎	
「外国高等学校出身者」 および「海外帰国生徒」対象 入学	志願票②(本学で何を学びたいのか、海外生活で何を得たのか等)	○	○	◎	本学入学後の学習目標、志望学科への適性、海外での学習成果等を見ます。
	日本の高等学校の調査書	◎		◎	高等学校での学習成果・出席状況等を見ます。
	外国学校の成績証明書	◎		◎	高等学校での学習成果・出席状況等を見ます。
	資格証書	◎			
	外国語	◎	◎		
	日本語	◎	◎		
	小論文(日本語) 面接(日本語)	○	◎	◎	
外国人留学生入学試験	志願票(志望理由、学習計画等)	○	○	◎	本学入学後の学習目標、志望学科への適性等を見ます。
	筆記試験	◎	◎		
	面接	○	◎	◎	
編入学	志望理由(志願票裏面)	◎	○	◎	本学入学後の学習目標、志望学科への適性等を見ます。
	外国語に関する既取得資格等 記入票	◎			
	現在(2年次)履修中の科目 記入票	◎			
	筆記試験	◎	◎		
	面接	○	◎	◎	